

2023年
(令和5年)

9月発行

No.123

好きなまちでいきいきと暮らし、住み慣れたまちで安心して老いたい

ふくし生協 ひゃくさい

福岡県高齢者福祉生活協同組合

〒812-0025 福岡市博多区店屋町 3-23 サカタビル 2F
TEL.092-282-1431 FAX.092-282-1433
E-mail: honbu@fukushiseikyou.jp

発行責任者: 代表理事 花田 真人

編集責任者: 広報委員会

ふくし生協

検索



始まります ふくし生協強化月間(2023年10月~12月)

— 地域でささえあう生協づくりを『みんなの力』で! —

2023ふくし生協フェスタの 開催

地域組合員、地域住民との組合員活動参加・交流の場として開催します。

お困りごとアンケートの実施と 対応

本号に「お困りごとアンケート」を同封し、寄せられた組合員さんへ連絡し、困りごとについては解決できるよう、とりくみます。

介護保険制度改善のための 国会請願署名活動

利用者と私たちふくし生協の事業を守るため声をあげましょう。



働きやすい職場づくり

研修制度や子育て支援の充実、賃金・処遇の改善をめざします。また、職場内のハラスメント防止のとりくみを進めます。

経営改善による基盤強化

すべての事業所が剰余を確保する計画づくりとその確実な実行を進めます。

内部監査による組織整備

法令に沿ったルール作りと組織運営を進めます。



今年度は組織強化として、組合員の拡大と増資のとりくみ、経営基盤の強化、働きやすい職場づくりとルールの改定を柱にとりくむことにしています。拡大目標達成と共に働く仲間作りの取り組みの成功にむけて、組合員の皆さまのご協力をお願いいたします。

各事業所・支部で目標を持ち、ふくし生協を地域に広げていきましょう。ふくし生協では月間中、左記を中心としたとりくみを進めていきます。

2023ふくし生協フェスタ企画

Insheartライブ&落水洋介トーク

ふくし生協特別企画 「いのち」の尊厳と「こころ」の尊重
～Try&Error 今を生きるあなたの夢を応援したい～



Insheart

落水洋介

日時 2023年10月22日(日)
開場 12:45/開演 13:30
会場 ユメニティのおがた
入場料金 一般2,000円/
組合員1,500円/高校生以下無料
※ 全席自由席・先着入場

チケットのお求めは
コチラから!→



事業所地域活動紹介

水巻事業所・藤田所長が看護学校の講師依頼をいただきました！



去る7月、水巻事業所の藤田所長へ近隣の遠賀中間医師会立遠賀中央看護助産学校の塩川氏から、『暮らしを支える社会資源と多職種連携』というテーマの授業に講師として参加してほしいとの要望をいただきました。

これまで水巻事業所がコツコツと取り組んできた『宅老所ケアの実績』が少しずつ認知され、地域の社会資源の一つに数

えられたことは藤田所長をはじめとした職員の皆さんの努力の賜物によるものです。

講義は9月26日に遠賀中央看護助産学校の2年生の皆さんへおこなわれる予定となっています。藤田所長から今回の講師依頼について「非常に緊張してましたが自身ができる最後の役目として、学生の皆さんにこれまで重ねてきた実践とその思いについて伝えたい」と語っていただきました。



参加された皆さんのまぶしい笑顔！

直方・花火見学と

焼肉パーティ

直方事業所では恒例になっている行事があります、ちよいのみ会やガーデンパーティーです。

ここ数年は密を避けて、見合わせていましたが、今年は久しぶりに7月30日の日曜日、夜18時～21時まで直方市の花火大会に合わせて開催できました。

「ビアガーデンと花火大会」、全員でお酒が入り焼肉を楽しみながら、夏の夜空を見上げました。事業所の庭から花火を見る素敵な時間を利用者・職員が共有でき、良い夏の思い出になりました。

(直方事業所 所長 田代直世)





職員リレーエッセイ



水巻事業所
山下大地

みなさん初めましての方が多と思います。水巻事業所の山下大地(やましただいち)と申します。職員リレーエッセイを今回担当させていただきました。自分の事を語るのは苦手ですが、紹介させていただきます。

出身は炭鉱で有名な田川市出身です。四人兄弟の長男として生まれてきました。長男らしい性格ではなく、何をしてもすぐ飽きっぽい性格で自由人・あと頑固らしいです。

そんな自分ですが、結婚して子供が二人いる父親です。忙しさにかまけてあんまり父親らしい事は出来ていません。色々と抜けが多くしつかり者の妻に支えられていま

す。

自分がここまで何不自由なく過ごせてこれたのは自分を取り巻く人々にいい人が多いからだと実感しています。皆さんに感謝です。

そんなあんまり頼りのない自分ですが、12年間スポーツをやっていました。野球です。最初はボールが痛く「てこんなの続けられないよ」なんて思っていましたが続けていくと意外と奥が深いスポーツで小・中・高・大と野球を12年間も続けてこれました。

印象に残っている出来事は高校野球の恩師が常々言っていた「当たり前を当たり前と思ふな」+「感謝の気持ちを忘れるな」「何事にも感謝できるように人間になれなさい」という言葉が忘れられません。

今の僕があるのはこの言葉があったからと言っても過言ではありません。日々感謝。

実はふくし生協で働きだして11年目になります。大学はスポーツ専攻で介護とはあまり接点がない学科でしたが、就活の際ふくし生協の事を色々聞ける機会をいただきました。

最初はけいちく事業所に在籍していました。24時間365日の宅老所ケアを目の当たりにし、なんて大変な仕事なんだ!と思ったのが感想です。

先輩方々から介護のいろはを教えていただき、他業種だったら人生であまり経験しない看取りなど様々な経験を得ながら日々勉強してきました。

現在は水巻事業所で介護保険外が主なゆいサポート・介護保険が主のデイサービス・住まいの住宅型有料ホームと携わっています。

水巻事業所に移動して3年目になりますが、24時間365日の宅老所ケアの重要性を日々実感しています。

最後になりますが介護保険事業と共に介護保険外事業(ゆいサポート)の活発な水巻事業所の力に少しでもなれるように、共に働いてくれている職員に感謝の気持ちを持ち、協力し合いながら水巻事業所の一員として、又ふくし生協の一員として精進していきたいと思います。



各事業所にて総代会決定学習会開催！ 今年も全事業所・支部で開催しました

7月より各事業所にて総代会決定学習会を開催しました。

昨年に引き続き理事会から代表理事及び常勤理事に加え非常勤理事も参加し、事業所・支部の総代や職員と直接交流したことで、現場で働く職員の思いに触れたり、事業所運営の諸課題を明らかにする貴重な取り組みとなりました。

特に本年は経営改善に向けた経費削減の方策としてプラスチックグロブなどの消耗品や食材の統一購入についての議論や導入予定の介護ソフトによる介護記録の記帳業務の電子化に対しての不安払しょくのための議論、さらに今後事業所を存続していくための事業廃止・統合の議論など、多くの参加者から思いを受け取る学習会となりました。



仲間づくりを合言葉に!

ともに繋がる・働く仲間づくりを
すすめましょう!

7月号にてご案内した増資協力の取り組みはこれまでに20名の参加と21万円の増資協力をいただきました。ご協力をいただいた皆様の思いを励みに、強化月間の取り組みを推進していきましょう。

組合員数

7月末組合員数 5,264人

6月新規加入者 23名

7月新規加入者 19名

出資金額

7月末出資金総額 4億738万5163円

(編集委員会 世利)



文化運動
子ども劇場

母親の力を中心にした 世界に
類のない市民組織 子ども劇場

半世紀を超える主体的

文化運動

これまで「庶民の文化」を語ってきましたが、いずれも庶

福岡市の職員として社会教育の仕事を通じて、学んだことは、「庶民の生活の場で、地域に根ざした運動であり、地域民主主義運動においておおきな役割を果たしてきたことです。

くりに専念されます。劇場運動は国民の要求と合致して瞬く間に全国に広がり、ほぼ全都道府県に組織が生まれていきます。全国運営委員長を務めた青木さんは「誰もが参加できる」「民主的運営こそ」「ひとり一人が主役」を大切にした運動だったと思います。

**事務局担った青年たちが
民主主義と平和運動分野
でも大きな支えを**

この原則を大切にしてきた子

でも大きな支えを

事務局担った青年たちが
民主主義と平和運動分野

少なくとも、「自分の本当の大学は子ども劇場だ」という先輩もいたはずです。若い公民館主事と子ども劇場メンバーとの交流・共同で公民館に子どもたちが自由に出入りし、教育施設としての充実が進みました。こうした実践は福岡市だけでなく、県内各地はゆうに及ばず全国各地で同じような展開がされていたことが、社会教育全国集会で生き生きと報告されていました。

創設者の一人 瀧上西南大学名

でした。しかし、受け取るだけでなく、庶民が主体的に生み出してきた文化運動も多くあります。みなさんの中にも参加された方があると思いますが、「子ども劇場」運動は、戦後の児童文化だけでなく、日本の文化運動に画期をもたらしたと思います。半世紀以上にわたって「子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を！すべての子どもたちに未来切り拓く知恵と勇気を！」の言葉を大事にして展開されてきた運動です。私も

劇場が誕生しますが、キツカケとなったのが、東区貝塚団地子ども会育成会活動でした。会長の青木妙伊子さんが青年の力を借り、人形劇団「こぐま座」の活動を始め、東京から人形劇団「プーク」を招いての公演も行います。子どもたちの目は生き生きとかがやいていた、そこから恒常的な活動が始まります。県と福岡市の児童相談所所長を務め、後に西南学院大学教授として地域の児童問題に大きく貢献された渕上継雄さんが組織づ

子ども文庫活動や学童保育での「読み聞かせ」運動や子どもが主人公の文庫まつりを展開しました。私も公民館主事や市民センター職員の時にともにした事業で、子どもの生き生きとした姿を目の当たりにしてきました。もちろん地域子ども会の活動にも反映されていたことを体験しています。子ども劇場の精神が子ども劇場に加入していません。たちに共感を広げていました。福岡市の社会教育職員の中に子ども劇場と深くかかわった人も

た、世界に類のない市民組織」と述べ、「素朴な母親のねがいと青年の情熱、みんなでワイワイと話し合う中で、少しずつ確かなものになっていったのです」と主体性と民主主義を正しく指摘されています（子ども劇場50年記念誌）。「私の体験からも心からそう思います。私の押し入れ文庫の「子ども劇場10年を語る」「子ども劇場物語（フクニチ新聞60回連載記事）」「子ども劇場50年記念誌」は、私の宝です。

（日下部恭久 東区香椎在住）

(日下部恭久 東区香椎在住)

社会保障を考える⑬

福岡県社会保障推進協議会
第29回定期総会へ参加しました

7月15日に福岡県社会保障推進協議会の第29回定期総会が開催され、リモートにて同総会へ参加しました。

記念講演では、「貧困問題を通して今後の社会保障改善運動を考える 貧困理論入門」と題して、県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科の准教授、志賀信夫氏の講演会が行われました。

講演の概要は、①貧困とはなにかー貧困理論ー ②「人権」「権利」「人間の尊厳」はなぜ重要なのか? ③生活保護基準が引き下げられた。何が問題なのか? ④じゃあ、何をどうすればいいの?

右記の内容を、志賀氏が意見を提出した「いのちのとりで裁判」(生活保護基準引き下げ違憲訴訟)名古屋地裁判決を例にあげながら、お話しされました。

た。

強く印象に残った

のは、「市民」とは

「権利を持った人

(権利の主体者)」

であり、「自由」とは選択肢を

持っていること。「自由」に基づ

いて「自己決定」が可能となり、

自己決定しながら自分自身の

生活を形成し将来を設計して

いく。

また「権利」とは「自由の保

障」であり、自由とは与えられ

たものではなく、獲得したもの

であること。また、社会とは人

間と人間の関係全体のこと

であり、社会参加を保障すること

により、自己決定ができるとい

う事でした。

そして、生活保護基準の引き

下げによって生じたのは、「権

利」が剥奪されたに等しいとい

う事です。

権利は要求しなければいけ

ないし、そのためには100人

の1歩が大切であり、改めて社

会のみならず「連帯」して、自由

の平等を要求していく必要が

ある。闘うための言葉を獲得す

ることが大事であるというこ

とを学ばせていただきました。

(組織運動担当 藤廣麻弓)

利用者と私たちふくし生

協の事業を守るため「介護保

険制度改善と介護従事者の

処遇改善を求める請願署名

へのご協力をお願いいたし

ます。

本号に同封の署名用紙と

返信用封筒をぜひご活用く

ださい。

(本部事務局)

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

202 年 月 日

介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める請願署名
介護する人・受ける人がともに大切にされる介護保険制度へ

介護保険制度は施行23年が経過しました。しかし、必要なサービスを利用できない実態が広がっており、家族介護を理由とした介護離職も高止まりです。介護事業所では、深刻な人手不足と、低い介護報酬のもとでの経営難が続いており、コロナ禍と物価高騰はこうした事態をいっそう加速させています。

政府が当初提案したケアプランの有料化、要介護1、2のサービスの保険給付外し(総合事業への移行)などの抜本改善案は、反対世論の広がりの中で先送りさせることができました。しかし政府は、利用料2割負担の対象拡大、一定の所得以上の高齢者への保険料引き上げについて引き続き検討し、2023年末までに結論を出すとしています。利用者・事業者双方に新たな負担を押しつけるものであり、断じて認めることはできません。

介護従事者の処遇改善は待たない課題です。昨年からの新たな処遇改善が開始されていますが、全産業平均給与との差を埋めるには程遠い水準です。

行き届いた介護を実現するためには、社会保障費を大幅に増やし、介護保険制度の抜本改善、介護従事者の大幅な処遇改善と増員を図ることが何よりも必要です。制度の改善をやめ、憲法25条に基づいた「介護の社会化」の実現に向けて、以下請願します。

請願項目

- 社会保障費を大幅に増やし、必要などときに必要な介護が保障されるよう、介護保険料、利用料、居住費・食費の負担軽減、サービスの拡充など、介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと
- 利用料2割負担の対象者の拡大、要介護1、2の保険給付外し(総合事業への移行)など、介護保険の利用に新たな困難をもたらす見直しを実施しないこと
- 介護報酬を大幅に引き上げること。その際はサービスの利用に支障が生じないよう、利用料負担の軽減などの対策を講じること
- 全額公費により、すべての介護従事者の給与を全産業平均まで早急に引き上げること。介護従事者を大幅に増やし、一人夜勤の解消、人員配置基準の引き上げを行うこと

(※氏名・住所は、名字など同じ場合でも略式「*」ではなく、フルネームでお書き下さい)

氏 名	住 所
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

(取組団体)
中央社会保険推進協議会(社保推)
全国労働組合総連合(全労連)
全日本民主医療機関連合会(医医連)
東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7階
(TEL) 03-5642-6451 (FAX) 03-5642-6460

※この署名は、国会、関係省庁に提出する以外に使用しません

北九州統括 森元茂利

飼い猫なのか野良猫なのか・・・
いつも統括の駐車場にふら～っと現われる
癒しニャンコ

本部への投稿お待ちしております



うちの
ニャンコ

知恵の輪くコラム

国民年金保険料の

通知が来るのはなぜ？

Q 夫は65歳で会社員、妻は58歳で扶養範囲内のパートタイマーです。最近、妻へ国民年金保険料を支払うように通知が届きました。夫は退職していないのにどうなっているのでしょうか。

A 夫が会社員で社会保険に加入していれば、扶養範囲内で働く(60歳未満は年収130万円未満)の妻は健康保険の扶養家族、国民年金の第3号被保険者です。健康保険も国民年金も、妻の分として保険料を支払うことはありません。保険料負担がゼロなので、扶養の範囲内で働くという人も多いですね。

ご相談のケースは夫は退職もせず、妻は扶養範囲で働いているのに突然国民年金の保険料を払うように通知が届いたということですが、これは間違いではありません。国民年金の第3号

被保険者(扶養されている配偶者)となるのは夫が65歳にな

るまでです。夫が65歳になると退職していなくても妻は第3号被保険者にはなれず、自分で60歳になるまで国民年金の保険料を納付しなければなりません。わかりにくい制度ですがこのように法律で定められています。

ただし、健康保険は別。今後会社員として働き続けた場合、夫自身が75歳になり後期高齢者医療制度へ加入するまで妻(75歳未満)は健康保険の扶養家族です。

国民年金の保険料は16,520円(2023年度)です。免除制度もありますが、世帯収入が基準以上であれば免除は認められません。保険料は新たな負担となりますが、未納としないようにしてください。

妻のパートの仕事をもう少し増やせるなら、会社で社会保険に加入する方が有利になる場合もあります。働き方も含めて見直してみてもいかがでしょうか。

(理事長 社会保険労務士

菅野美和子)

身近なSDG's

10

防災について

考えよう

日本でも多発する災害

日本はもともと台風や地震などの災害が多い国ですが、近年特に集中豪雨や大型台風が何回も発生し、河川の決壊や土砂崩れで大きな被害を受ける様子がニュースでも報道されています。

「自分の住んでいる場所でこんな事が起こったら…」と自分の身に置き換えて考え、備えておくことが大切です。

普段からの備えが重要です

災害が発生した後、被害にあった状態から元の生活に戻していく必要があります。どう行動すればよいのか、具体的にイメージすることがとても大切です。

◎災害が起こる前に、ふだんからできる身近な災害対策や備えを確認しましょう

ガスや水道が止まってしまったら
飲料水は1人1日2ℓを、食料品はそのまま食べられるレトルト食品を最低3日分備蓄しましょう

避難指示が出たら？
最寄りの避難所や避難経路を確認しておくことが重要です。早めの避難を心掛けましょう
家族と連絡がとれない

災害時の安否確認には「災害用伝言ダイヤル(171)」や携帯電話で使える「災害用伝言板」を利用しましょう
家が被害に

倒壊の恐れのあるブロック塀はフェンスへ、家具は壁に固定し倒れこみを防止しましょう

記事参考・引用…災害に強い街づくりとは？防災への取り組み事例や対策を知ろう
<https://benesse.jp/sdgs/article16.html>



東事業所 「宅老所もやいの家」 通所事業所 統合のお知らせ



この度、東事業所デイサービスの老朽化と経営改善のためのとりくみとして「宅老所もやいの家」(通称：第1もやいの家)の事業を8月末で終了し、「宅老所第2もやいの家」との事業所統合を2023年9月1日におこないました。

なお東事業所デイサービスは、新しい場所で利用定員25～30人規模の事業を提供すること、ヘルパーズテーションを同一建物で運営すること、可能であれば生協ホームの設置をおこなうことができる施設をつくることとし、物件探しを開始いたします。今後、訪問介護部門と通所部門の同時拡大を進めて参ります。

本部事務所移転のお知らせ



福岡県高齢者福祉生活協同組合本部事務局は2023年10月16日(月曜日)より、事務所を下記住所へ移転します。

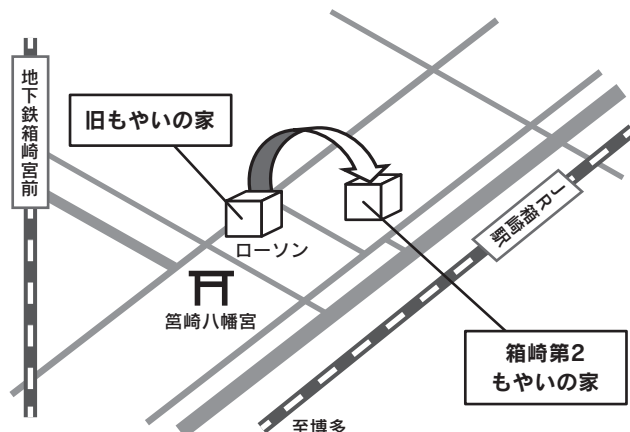
なお、電話番号・FAX番号の変更はありません。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

新住所 〒810-0801
福岡市博多区中洲5丁目1-22 松月堂ビル6階

電話 092-282-1431

FAX 092-282-1433

業務開始 令和5年10月16日(月曜日)



読者の声

(敬称略)

▼「ひゃくさい」楽しみにしています。Q&Aカード、いつもありがとうございます。たくさん頂きましたので、増資に気持ち協力させていただきました。

庶民の文化物語、知恵の輪、コラム、知らないことも多々あり、参考になりましたり考えさせられたりしています。読者の声、楽しく読んでいます。

まだまだ残暑が厳しい日が続きます。高齢者ですから、熱中症に気をつけたいと思います。皆さま方、どうぞお大事にされて下さい。

(水巻町・村田 和子)

▼いつも楽しみに読ませて頂いています。文芸広場の消しゴム版画、絵てがみ等、すばらしいです。高齢になってもできる事が沢山あるのは幸せですね。どうか皆さんいつまでも、できまうように身体に気を付けられて下さいね。

(中間市・平野 静子)

▼先日テレビで、92歳の現役

介護士の女性を紹介している番組を見ました。超高齢でありながら介護する側でいらつしやることも驚きですが、認知症のご病気がある方から暴力を受けることがあつても、「他の方ではなく私でよかった」とおつしやつた言葉にもっとビックリ。小さな自分の我を超越したその大きな母性に感激でした。年齢を重ねても力の及ぶ限り、形はどうあれ誰かを支えていきたいと思つたのと同時に、常日頃大きな心で介護職に従事されている方々に感謝です。

(福岡市中央区・岩永 操)

▼「明るい未来へ舵を」理事長さんの言葉はとても良かったです。

知恵の輪、コラムの年金は65歳以降働くと増える？はわかり易く勉強になりました。

(行橋市・古閑 文江)

▼前略、毎度御世話になります。暑さに負けず、皆様がんばって下さい。

(水巻町・山下 俊次)

▼75才になって、病院代が安く成ってうれしい反面、歳をとつたなと思います。「ひゃくさい」が届くのを楽しみにしています。

(行橋市・本間美恵子)

▼マイナンバーカードに疑問あります。医療機関でも実際使えるところは極々わずか…。制度ばかりが先行している実感です。

(直方市・片多 郁子)

▼シリーズ庶民の文化物語は興味深く読んでます。「判決」「若者たち」などよく見ていたドラマですが、テーマによって中止されてた問題など、驚きました。社会派ドラマ、これからは是非製作してほしいです。

(福岡市東区・ペンネームK・洋子)

▼身近なSDG's⑨を拝見しました。熱中症予防が叫ばれている昨今、特に高齢者に対しての配慮や情報の伝達を密にしなければ、命の危険に及びます。正しい対策で厳しい夏の暑さを、のりこえたいものですね。

(行橋市・ペンネームマー坊)

▼庶民の文化物語でテレビ放送中止事件が書かれてありましたが、私も自衛隊問題を取り扱ったドラマで突然セリフが消えてしまい、びっくりしたことがあります。メディアは権力の介入に抵抗して頑張つて欲しい。

(直方市・相良 彰照)

▼2023年ふくし生協フェスタ10月22日楽しみにしています。

(水巻町・幸村 泰子)

▼今年の暑さにはほんとに弱っています。台風まできて、あまり痛めつけないでと願っています。「東峰村」の被害は人事ではありません。あすは我が身とも思います。

「うちのワンニャン」今号もかわいいですね!!

(みやこ町・白川 千秋)

▼毎号読みこたえ充分ですが、裏表紙の絵手紙や皆様の作品を見せて頂くのが楽しみです。もちろんパズルも楽しんで頭の体操と思つてます。

(水巻町・池上 久子)

▼みんなの文芸広場を毎回楽しみにしています。心のこもった素敵な作品に感銘を受けます。

(北九州市八幡西区・ペンネームヒマワリ)

▼使途不明金問題も早く解決してほしいと思います。ヘルパーも少しずつですが増資に協力している中続けておきています。説明は何度も聞きましたが納得がいきません。見守つています。

(北九州市八幡西区・早川 通江)

▼第26回通常総代会おつかれさまでした。今回より出席者も多くなり通常の総代会が戻ってきたなあと感じてます。65歳以降働くと年金は増えるということに納得出来ました。可能な限り働き続けたい気持ちはありませんが、職場のシステム化についていけなくという心配もありたり…しています。

(福岡市城南区・ペンネームひらびー)

▼知恵の輪コラムは大変参考になる内容で毎回楽しみに拝読しております。

(福岡市西区・ペンネームのぶしゅん)

▼みんなの文芸には、絵ハガキにいやしと元気をいただいています。

知恵の輪では、知らないことが多くて勉強になりました。

(福岡市東区・伊東 幸子)

▼パズルを解く事がとても楽しいです。また『みんなの文芸広場』もいいですね。絵手紙や消しゴムはんこなど皆さんとても上手です。

私は今、ちぎり絵をやっています。もう少し上達したら投稿してみたいと思っています。

(北九州市八幡西区・ペンネームかもめ)

▼初体験。熱中症になりました！夜中に足がつって飛び起きました。「アツ熱中症！」すぐに経口補水液を飲みました。「あれー」ケロリとなおりました。

先日医療者になおし方を教えてもらってよかったです。「水ではダメ」と皆様熱帯夜にご注意を

(水巻町・江上 淑子)

▼知恵の輪コラムで将来の年金の情報、勉強になります。

(北九州市八幡西区・匿名S・S)

▼身近なSDG's、エアコンを上手に使用して、猛暑を乗り切りたいと思います。

(北九州市八幡西区・匿名M・S)

▼みんなの文芸広場を毎回楽しくみさせて頂いています。

(飯塚市・富田 純子)

▼毎回クロスワードパズルを楽しみにしています。今回はかなり難しかったです。いろんな角度から考えてやると全部埋める事ができました。うれしかったです。

(行橋市・匿名希望)

▼「知恵の輪」の年金のお話。いつも役に立っています。知らないことが多くて何を聞けばいいのかわからない人も多いと思います。くわしく丁寧にわかりやすいです。

(中間市・匿名希望)

▼水巻事業所赤とんぼカフェ昼食サロンの活動は地域の方も参加できるように対応されていて、ステキ！だと思います。これからも続けてもらえたらなあーと感じています。

(福岡市西区・高見 千秋)

▼身近なSDG's⑨を読んでも、今年の夏は毎日が35度を超える猛暑が続いています。エアコンの上手な使い方は大変参考になりました。

(粕屋町・合屋美智子)

▼前号の投稿「川柳」大変印象に残りました。

(直方市・末次 恵子)

▼水巻事業所で赤とんぼカフェ昼食サロンが開催されてる事、本号で(NO.122)知りました。興味津々行ってみたいです。

暑々日々が続いております。スタツフの皆様夏バテなさいませんように！

(水巻町・西田久美子)

▼毎日の1万歩の散歩が健康の「ヒケツ」です。

(福岡市南区・匿名希望R・R・R)

▼引き続き年金についての特集記事をお願いします。楽しく、読ませてもらっています。

(福岡市西区・ペンネーム桜)

▼近くにあかとんぼカフェのような所があるといいな。

(福岡市城南区・石橋知代子)

理事会からのお知らせ

6月理事会より

【協議事項】

●第26回通常総代会のまとめ

●東事業所経営改善に向けて

●理事会部会・チーム会議開設の提案

●マイナンバーカードの保険証

紐づけに対する法人の対応

【審議事項】

●第13期(2023年度) 理事

報酬の承認に関する件

7月理事会より

【協議事項】

●2023年6月度決算報告

●経営改善課題の進捗報告

【審議事項】

●東事業所「宅老所もやいの家」

事業廃止に関する件

●嘉飯事業所「ヘルパーステーションいきいき」事業廃止に関する件

以上議題について審議し、決議しました。

クロスワードパズル

72

▼タテ、ヨコの《カギ》に従ってマス目に言葉を入れてください。ただし、右下隅に☆のあるマスには漢字が入ります。タテ、ヨコで漢字の読みは違っています。すべてのマスを埋め終わったら、二重マスの中の文字を並べ替えて、《ヒント》にふさわしい言葉を作ってください。それが答えです。

1	2		3	4	5	6
7		8		9		
		10	11			
12	13				14	
15					16	17
	18	19		20		
21				22		

《タテのカギ》

- 1 亀の甲より：
- 2 万葉集はこれを集めたもの
- 3 書画を表装して床の間に飾ります
- 4 インドで生まれ、健康促進法として最近ブームです
- 5 年長者のこと
- 6 ガラスの表面に水滴が付着する現象
- 7 どれだけ取ってもなくならないこと
- 8 体全体。ゝの力を振り絞って
- 9 北極にいる動物
- 10 立ち寄らずにそのまま去ってしまうこと
- 11 自分のものでしようとする気持ち
- 12 手ばかり。ゝなくこなす

《ヨコのカギ》

- 1 いつまでも変わらないこと
- 2 けんかもしない親しい関係
- 3 巧みに工夫された装置やからくり
- 4 北海道を代表する海の食材
- 5 髪が渦状になっている所
- 6 精いっぱい誠意を込めます。ゝのもてなし
- 7 神社のこま犬は「あ」と：
- 8 無駄に費やすこと。時間のゝ
- 9 ある方面の事情に詳しい人
- 10 言ってはいけない言葉
- 11 物事の行き着くところ、とどの？

《ヒント》虫が鳴き通します

(スイカワリ)

前回の答 (No.71)

1	ビ	オ	2	ラ		3	水	☆	4	カ	5	サ
	ー			6	イ	ツ	チ	ヤ	ク			
7	チ	8	ノ	ウ			ユ				セ	
9	パ		リ			10	ド	ウ	11	カ	ン	
	ラ				12	ト	ク	メ	イ			
13	ソ	14	バ			15	身	☆	ガ	ワ	16	リ
17	ル	ツ	ボ				18	ネ	イ		ス	

■前回の答は

「スイカ割り」でした。

■正解者全員に

QUOカード500円券

を送らせて頂きます。

◎完成した言葉と「ひゃくさい」の感想などをはがきに書いて、「ふくし生協・広報委員会クロスワードパズル係」まで10月15日必着。正解者全員にQUO(クオ)カードを送ります。

